

鹿工高旧屋体解体現場見学会

リサイクルにも関心



作業内容を説明する児玉現場代理人
＝鹿児島市の現地で

解体工事に伴う建設資材のリサイクル分別状況を学んでもらおうと、県鹿児島地域振興局は18日、鹿児島工業高校建築系の生徒20人を対象に、鹿児島市の鹿児島工業高校旧屋内運動場の解体工事現場の見学会を実施した。

この日は、（株）江藤建設工業（江藤正幸社長）が担当する解体工事現場を見学。同振興局建設部土木建築課の渡島秀夫技術主幹兼建築係長と同社の児玉国基現場代理人が現場を案内しながら、建設リサイクル法に基づき分別解体される作業の様子を分かりやすく解説した。生徒らは、再資源化されるコンクリート片や鉄筋

「普段目にするこのな
い大掛かりな作業の様子
を間近で見られ、貴重な
体験をさせていただきま
した」などと感謝の言葉
を述べていた。

電話対応セミナー
10月5日、鹿児島市で
KER
鹿児島地域経済研究所
（KER）は10月5日午
前1時30分から、鹿児島
市の鹿児島銀行呉服町別
館セミナールームで、
「電話対応セミナー」を
開く。

講師は、同社接遇教育
コンサルタント。内容は、
①感じのよい電話のとり
方②電話応対用語③声の
表情トレーニングなど。
1人1台の電話機を使用
してロールプレイングを
中心にトレーニングする。
受講料は、KER会員1
万円、一般1万5000
円。

問い合わせは、同社
（099・223・5
299 FAX227・
3025）まで。

錦江湾サマー ナイト大花火大会 一斉消灯を呼びかけ

鹿児島市は、「第9回
かごしま錦江湾サマーナ
イト大花火大会」に合わ
せて一斉消灯への参加を
呼び掛けている。当日、
打ち上げられた花火によ
り一層美しく見ることが
できるよつにするととも

に、省エネによる地球温
暖化対策を推進するため。
実施日は、22日午後7
時30分から8時40分まで。
参加企業は、電話または
ファクス、メールで受け
付ける。なお、参加企業
名を市ホームページに21
日から掲載する。

問い合わせは、同市環
境政策課（099・2
16・1296）まで。

枕崎駅前案内所が着工へ

地域交流の拠点に

枕崎駅前案内所新築工
事地鎮祭が17日、タイヨ
ー枕崎店の旧駅前ロー
タリーの現場で行われ、
工事の安全と施設の早期
完成を祈願した。

なった。

施設は、管理棟（W造
一部S造平屋建98・5㎡）
や待合室（39㎡）、管理
入室を兼ねた売店（15㎡）
などで構成。また、便所
棟（W造平屋）は男用、
女用と多目的（身障者
用などを設けている。設
計は、タケダ建築設計室
（枕崎市）、施工は長野建
設が担当。

初めを長野建設の長野義
哉社長がそれぞれ力強く
実施。瀬戸口市長はじめ、
島野宏之市議会議長、枕
崎市漁協の上野新作代表
理事らが神前に玉ぐしを
捧げ、工事の無事を祈願
した。

整備を担当する同市建
設課建築係の大工園昭則
主査は「駅が移転して以
降、市民や観光客から
待合所の新設を待ち望む
声が多く聞かれた。早期
完工に努めたい」と語っ
た。

完成は12月中旬を予定
している。

枕崎駅前案内所新築工
事地鎮祭が17日、タイヨ
ー枕崎店の旧駅前ロー
タリーの現場で行われ、
工事の安全と施設の早期
完成を祈願した。

施設は、管理棟（W造
一部S造平屋建98・5㎡）
や待合室（39㎡）、管理
入室を兼ねた売店（15㎡）
などで構成。また、便所
棟（W造平屋）は男用、
女用と多目的（身障者
用などを設けている。設
計は、タケダ建築設計室
（枕崎市）、施工は長野建
設が担当。

初めを長野建設の長野義
哉社長がそれぞれ力強く
実施。瀬戸口市長はじめ、
島野宏之市議会議長、枕
崎市漁協の上野新作代表
理事らが神前に玉ぐしを
捧げ、工事の無事を祈願
した。

整備を担当する同市建
設課建築係の大工園昭則
主査は「駅が移転して以
降、市民や観光客から
待合所の新設を待ち望む
声が多く聞かれた。早期
完工に努めたい」と語っ
た。

完成は12月中旬を予定
している。

完成は12月中旬を予定
している。

地域貢献活動

川護岸で草払い等の奉仕作業を実施＝写真＝、地域住民に喜ばれた。
同社は、7月30日付けで県と「みんなの水辺サポート推進事業」を締結、今回が1回目の活動となった。

活動は午前8時から実施。本社に集合した社員25人を前に、本村道治常務が「安全作業をお願いします」と挨拶し、作業範囲や注意事項等を説明した。



作業は、2級河川・石坂川の踏大橋から島田橋までの両岸138mを対象に、一般の住民では難しい寄洲のアシの伐採と除去を中心に行った。バックホウ、4tダンプ、刈払い機を使い、午前中いっぱいかけた作業で両岸一帯はすっきりとなった。

なお、同社では毎年定期的に同河川の清掃活動を行う予定。

～ 田上建設 ～

独居高齢者宅で草払い

田上建設（田上俊廣社長、霧島市）は4日、同市横川町の独居高齢者宅で毎年恒例のボランティ



ア活動を実施＝写真＝、お年寄りに喜ばれた。

活動は、同社の安全大会終了後の午後から実施。社員18人が参加して、町内の独居高齢者宅7戸で庭先の草取りややぶ払いなどに取り組んだ。

社員らの懸命な作業で、周辺は見違えるほどすっきりとなり、お年寄りも「お盆を前にとても助かった」と感謝していた。

～ 垂水市建設業組合など ～ 地域一体で農道清掃



垂水市、県、垂水市建設業組合、垂水市土地改良区のほか、耕作者・地域住民らは7月26日、水土里サークル活動の一環として垂水市の畑作の拠点である上野地区でボ

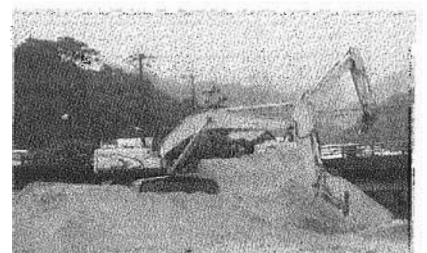
ランティア活動を行った＝写真＝。

参加したのは、垂水市土地改良区のほか、耕作者・地域住民、垂水市（農林・耕地）、県（大隅地域振興局農村整備課）、垂水市土地改良区、建設業者など。建設関連団体では、垂水市建設業組合（川越信男組合長）の会員40社が参加し、自社の重機等を持ち込んで農道や側溝等の清掃を行った。

同日は、雨の降る中での作業にもかかわらず総勢700人が参加。耕作者や地域住民らと協力しながら、手際よく作業が進められ、一帯は瞬く間にすっきりとなった。

～ 中村建設 ～

河口付近で土砂除去



（株）中村建設（中村真典社長、宇検村）は6月12日から16日までの4日間、同村阿室地区の河川で堆積した土砂の除去作業をボランティアで行った＝写真＝。

作業は、阿室地区を流れる河川の河口付近に土砂（砂）が多く堆積していたことから実施。

社員らは、堆積した土砂をバックホウ（0.8㎡級）2台とダンプトラック（10t車）2台などを使い、丁寧に作業を行った。

～ 植村組 ～

花火大会後に河川敷清掃

（株）植村組（植村久社長）は17日、鹿児島市の川内川太平橋下の左岸河川敷で花火大会後の清掃奉仕作業を実施、周辺の環境美化に貢献した＝写真＝。

前日16日に同河川敷を中心に行われた「第51回川内川花火大会」は、約10万人の人出でにぎわいを創る九州でも屈指の花火大会。同日は朝6時から約70人もの社員が参加。社員らは、注意事項などの説明を受けた後、太平橋から大橋までの左岸河川敷や堤防沿いに捨てられた弁当箱、空き缶、ペットボトルなどのごみを丁寧に拾い集めた。

陣頭指揮を執った田畑晴樹土木課長は「昨年に続いての実施となる。川内川は地元を象徴する大切な。郷土愛を大切に、これから地域に根差した活動に取り組んでいきたい」と語った。

～ ヤマグチ ～

石坂川護岸がすっきり

ヤマグチ（株）（山口克典社長、霧島市）は8日、同市牧園町の石坂